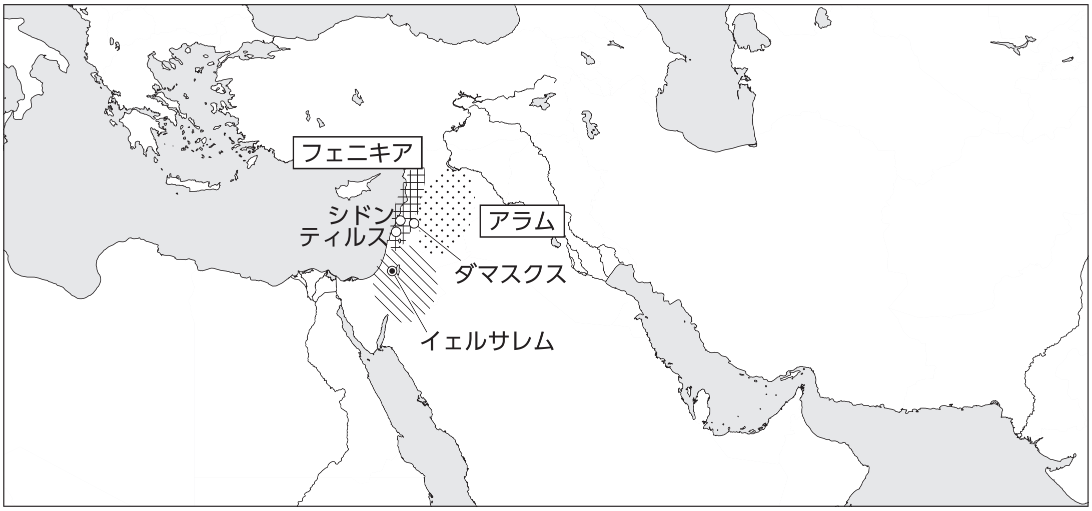
第 1 講 【古代編】世界の古代文明

PART4 オリエントの統一と分裂

Chapter1　東地中海の諸民族の活動

目標　アラム人・フェニキア人の共通点を学ぼう。
ユダヤ教が成立した経緯を知ろう。

1　アラム人とフェニキア人の活動



アラム人・フェニキア人・ヘブライ人の勢力図

海陸交通の要地シリア・パレスチナ地方

前 13 世紀頃からギリシア・エーゲ海方面から〔　　　　　　　　　〕が進出

→エジプト・ヒッタイトの勢力が後退

→前 1200 年頃からセム語系の 3 民族（**アラム人・フェニキア人・ヘブライ人**）が活動

※「海の民」は，この頃東地中海一帯を移動した集団の総称。

①アラム人

A　シリアの〔　　　　　　　　　〕を中心に内陸都市を結ぶ中継貿易で活躍

B　アラム語→西アジアの国際商業語

C　**アラム文字**→楔形文字に代わってオリエントで普及

※アラム語はのちにアッシリアやペルシアでも公用語となり，アラム文字はアラビア文字やウイグル文字の母体となった。

②**フェニキア人**

A　東地中海に面した**シドン・ティルス**の海港都市を拠点として地中海貿易を独占

B　北アフリカのカルタゴなど多くの植民都市を建設

C　カナーン人の**表音文字**からつくった〔　　　　　　　　　　〕文字

※貿易活動によって地中海から西アジアに広まってギリシア文字を経て**アルファベット**となり，ラテン文字などヨーロッパの文字の基礎となった。

2　ヘブライ人とユダヤ教の成立

前 1500 年頃　遊牧民だった〔　　　　　　　　〕人がパレスチナに定住

一部はエジプト（新王国時代）に移住

前 13 世紀頃　圧政から逃れて指導者**モーセ**によりパレスチナに脱出（**出エジプト**）

前 11 世紀末　パレスチナに統一王国（ヘブライ王国）建国

前 10 世紀頃　ヘブライ王国第 2 代王**ダヴィデ**・第 3 代王**ソロモン**が治世

〔　　　　　　　　　　　　〕を中心に繁栄したが，ソロモン王の死後，

北の**イスラエル王国**と南の**ユダ王国**に分裂

前 722 年　イスラエル王国，アッシリアにより滅亡

前 586 年　ユダ王国，新バビロニアに征服されて住民は強制移住させられる

→これを〔　　　　　　　　　　　　〕と呼ぶ

前 538 年　バビロンを占領したアケメネス朝により解放されてヘブライ人は帰国

その後，イェルサレムに唯一神〔　　　　　　　　〕の神殿を再興

→**ユダヤ教**確立

①ヘブライ人のユダヤ教信仰

「出エジプト」など民族が経験してきた歴史→唯一神**ヤハウェ**への信仰による結束

※やがてユダヤ人だけが救われるという選民思想と，救世主〔　　　　　　〕を待望する信仰を持つユダヤ教が形成された。

②ユダヤ教とキリスト教・イスラーム教

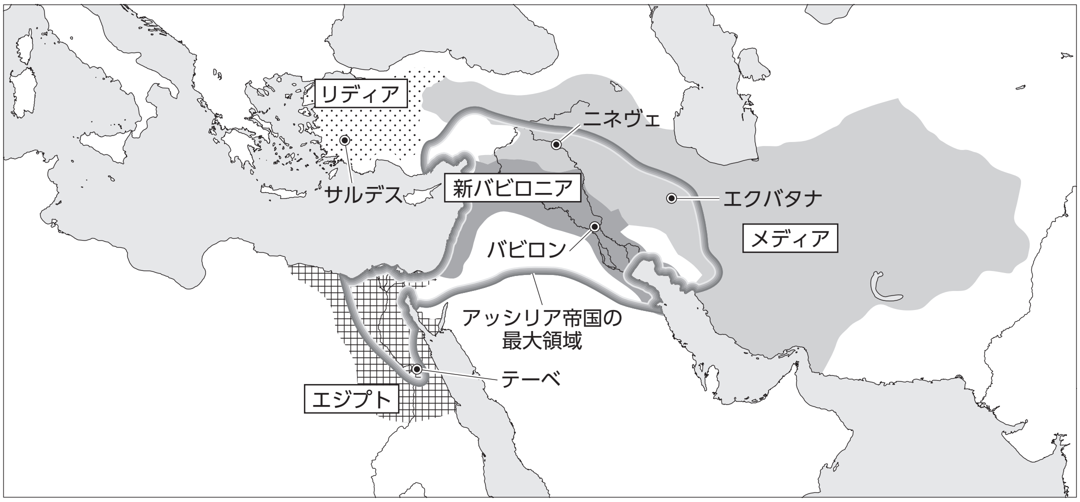
ユダヤ教の経典はキリスト教では〔　　　　　　　　　　　〕とされているもので，同書はイスラーム教でも聖典とされている

まとめ　アラム人もフェニキア人も貿易で活躍し，独自の文字を持った。
ヘブライ人はバビロン捕囚などの苦難により，唯一神ヤハウェを信仰し結束していったことでユダヤ教を成立させた。

Chapter2　アッシリア帝国と四国分立時代

目標
アッシリア帝国はどういった点で世界にとって意義があるのか考えよう。
アッシリアが滅亡した後オリエントはどうなったのだろう。

1　アッシリアのオリエント統一



アッシリア最盛期の勢力図

前2千年紀初め　メソポタミア北部に〔　　　　　　　　　　　〕王国おこる

※前2千年紀とは前2000年～前1000年の間。

前15世紀　ミタンニ王国に服属

前9世紀頃　**鉄製の武器**や戦車，騎兵隊を採用して強国化

前8世紀　首都を〔　　　　　　　　〕とする

※大図書館が建築された。

前7世紀前半，メソポタミアとエジプトを征服して初めて**オリエントを統一**

〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕の時代に最盛期

→**最初の世界帝国**となる

①アッシリア王は政治・軍事・宗教に強大な権力を持つ専制君主として帝国主義的政策で統治

A　服従した国は属国として，服従しない国は滅ぼして属州として支配

B　国土を州に分割し，総督を派遣して中央集権化

C　駅伝制を整備し，情報収集のため大図書館に粘土板文書を保存

D　前612年　重税や圧政などにより従属民の反抗
　→新バビロニア，リディアにより滅亡

②エジプト～ナイル上流地域の変遷
前10世紀頃　ナイル川上流（現在のスーダン）に黒人最古の王国の〔　　　　　　〕王国成立
前7世紀　アッシリアのエジプト征服により，さらに上流域に移動
→都をメロエに移して**メロエ王国**として栄えたが，4世紀中頃エチオピアのアクスム王国により滅亡

2　四国分立時代

アッシリア帝国滅亡（前612年）後のオリエントは以下の通り。

①エジプト
第26王朝がサイスを首都として独立を回復

②アナトリア（小アジア）
インド＝ヨーロッパ語系リディア人による〔　　　　　　〕王国
首都はサルデス
※世界で初めて金と銀の合金による**金属貨幣**を鋳造。

③メソポタミア
セム語系カルデア人による〔　　　　　　〕王国
※ネブカドネザル2世時代に興隆（ユダ王国を滅ぼして**バビロン捕囚**を行う）。

④イラン高原
メディア人によるエクバタナを首都とする〔　　　　　　〕王国
※インド＝ヨーロッパ語系イラン系民族による初の国家。

まとめ
アッシリアはメソポタミアとエジプトを征服して初めてオリエントを統一した大帝国であった。
アッシリア滅亡後に，エジプト，小アジアのリディア，メソポタミアの新バビロニア，イランのメディアに分裂した。

第 1 講 PART4　確認問題

1 前 12 世紀頃からシリア・パレスチナ地方の東地中海沿岸に都市国家を建設し，地中海貿易を独占した民族は何か。

① アラム人　② フェニキア人
③ ヘブライ人　④ ギリシア人

2 フェニキア文字を起源としてギリシア文字やラテン文字に発達し，その後ヨーロッパに広まった文字は何か。

① ヒエログリフ　② 線文字 B
③ アルファベット　④ 楔形文字

3 ヘブライ人がバビロン捕囚から解放されたのち，唯一神ヤハウェの信仰などにより民族意識を高めて確立させた宗教は何か。

① ユダヤ教　② キリスト教
③ イスラーム　④ ヒンドゥー教

4 前 586 年，新バビロニア王国に征服されたユダ王国の住民がその首都に強制移住させられた事件を何というか。

① アヴィニョン捕囚　② 嘆きの壁
③ 出エジプト　④ バビロン捕囚

5 鉄製武器や戦車により強国化し，前７世紀前半にオリエント最初の統一帝国となった国はどこか。

① ヒッタイト　② カッシート
③ ミタンニ　④ アッシリア

6 全盛期のアッシュルバニパル王が大図書館を建設したことでも知られるアッシリアの首都はどこか。

① ダマスクス　② ニネヴェ
③ エクバタナ　④ サルデス

7 アッシリア帝国の滅亡後，メソポタミアにおこった王国はどこか。

① エジプト　② リディア王国
③ メディア王国　④ 新バビロニア王国

8 前７世紀にリディア王国が世界で初めて金属を鋳造してつくったものは何か。

① 貨幣　② 装飾品
③ 農具　④ 武器

第 1 講　PART 4　確認問題 解答

1 解答：②　**フェニキア人**は，東地中海沿岸に都市国家を建設して地中海貿易を独占した。

2 解答：③　フェニキア文字を起源とする**アルファベット**は，ギリシア文字やラテン文字に発達してヨーロッパに広まった。

3 解答：①　パレスチナに建国されたヘブライ王国はイェルサレムを都とし、唯一絶対の神ヤハウェを信仰する**ユダヤ教**を確立させた。

4 解答：④　新バビロニアがユダ王国の住民の多くを強制移住させた事件を**バビロン捕囚**という。

5 解答：④　**アッシリア**は，鉄製の武器や戦車，騎兵隊などによって初めてオリエントを統一した。

6 解答：②　アッシリアの首都は**ニネヴェ**で，アッシュルバニパル王が大図書館を建設したことでも知られる。

7 解答：④　アッシリアの滅亡後，メソポタミアでは**新バビロニア**がおこった。

8 解答：①　リディアは，前 7 世紀後半に世界で初めて金属を鋳造して**貨幣**をつくった。